

人工内耳相談会in羽島市

日時:平成29年9月18日(月:祝)13:00~16:30

会場:羽島市福祉ふれあい会館 コミュニケーションルーム **<入場無料>**

〒501-6255

岐阜県羽島市福寿町浅平 3 - 25

TEL:058-391-6900

プログラム

- ・「人工内耳について」
岐阜大学医学部附属病院
耳鼻咽喉科 青木光広先生
- ・人工内耳体験発表
- ・個別相談

アクセス

新幹線新羽島駅出口から徒歩約11分

名鉄羽島市役所前駅出口から徒歩約8分

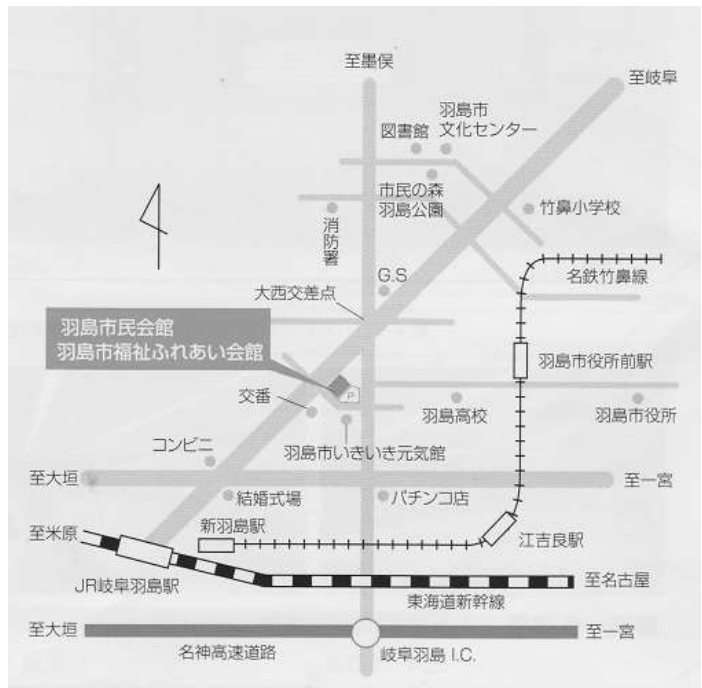
主催:特定非営利活動法人ぎふ難聴者協会

後援:羽島市、羽島市社会福祉協議会、

一社)全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

人工内耳友の会 [ACITA]

協賛:株式会社日本コクレア



この集いは障害の有無に関係なく、どなたでもご参加できます。

ご友人やお知り合いをお誘いのうえ、ぜひご来場ください。

お問合わせ先 特定非営利活動法人ぎふ難聴者協会

TEL/FAX:058-266-0827(担当:毛利)

人工内耳とは?

人工内耳は手術により、内耳の中に電極を埋め込み、失われた聴覚を取り戻す人工臓器です。人工内耳は補聴器をしても、音や声を聞くことができない高度難聴者にとって、「音のない世界から音のある世界へ」の大きな福音となっています。人工内耳は手術するだけでは聴こえるようにはなりません。手術後の適切な指導訓練(リハビリテーション)も重要です。また、本治療は健康保険の対象になっています。

なお、当日ご講演される青木光広先生は、下記施設で人工内耳の手術を手がけていらっしゃいます。詳しくは下記までお問い合わせください。

岐阜大学医学部附属病院 〒501-1194 岐阜市柳戸1番1 TEL:058-230-6000

耳鼻咽喉科 青木光広先生

人工内耳の対象になる方は次の方々です。

- 難聴のレベルが両側とも90dB以上
- 高度感音性難聴
- 高度の老人性難聴
- 身障手帳の3級以上
- 事故等による失聴

以上に該当し補聴器の装用効果が見られない方

※人工内耳は小児にも対象となります。

情報保障に関して

当日は、要約筆記、磁気誘導ループを設置しますので、聞こえない方も安心してご参加ください。

要約筆記 手話がわからない聴覚障害者のためにパソコンやOHP、OHCを使用して、話されている内容をスクリーンに投影して知らせるコミュニケーション補助手段です。

磁気誘導ループ 補聴器のスイッチを「T」または「MT」に切り替えることにより、マイクを通した発言者の声が直接補聴器に入るシステムです。雑音に煩わされることなく聞くことができる装置です。